

—岩手県立博物館テーマ展『比爪—もう一つの平泉—』パンフレット15頁—

### 3 比爪—奥州藤原氏第二の拠点— ③ 外縁遺跡

◦ ◯ <一の平積石塚群(紫波町上松本字内方)(1)>

東根山(標高928m)の中腹の標高510m付近に所在する積石塚群です。平成25年6月に岩手県立博物館考古部門が測量調査をおこない、その位置、規模、周辺の地形が明らかになりました。東根山登山道に接した南側に「一の平」と呼ばれる平場があり、その周囲に8基の積石塚が分布します。積石塚の径は2.0~3.5m、高さは0.6mほどで、8基の塚の配列には規則性が読みとれません。

積石塚周辺の地形をみると、平場が二段あることが観察できます。現在の登山道が中央を横断する下段(北側)は方形の形状で約400㎡の規模であり、上段(南側)は三角形に近い形状で面積約350㎡の規模です。上段の平場の方がしっかりとした造成で、明瞭な造成が読みとれます。上段の平場の東側には、幅5mの参道らしき地形が観察でき、上段平場に何らかの施設が存在した可能性を指摘できます。上段と下段の平場の比高差は約3mあります。

## ◦ ◯ <<< 9月~10月行事予定のお知らせ >>>

9月19日 (水曜日)	第95回月例発表会	午後7時から午後9時まで ◎ 会員発表 発表者： 浅沼幸男 テーマ： 稲藤物語 1 発表者： 石幡信 テーマ： 紫波郡の城館 2
9月30日 (日曜日)	会員研修旅行  ※ 各寺院では、ご住職様からご説明を、いただく予定です。 ※ 詳細は実施要項をご覧ください	斯波氏を滅ぼした南部氏の盛岡城下建設に伴い、紫波から盛岡に移転した寺院や、明治の廃仏毀釈で廃寺となった跡地等を訪ね往時を偲びます。 期日 / 平成30年9月30日(日曜日) 出発時刻・場所 / 午前8時30分・赤石公民館 見学箇所 / 本誓寺、源勝寺、永福寺、正覚寺、廣福寺・高水寺跡、大莊嚴寺跡、新山寺跡 参加者 / 会員と会員が同行する希望者(先着20名) 参加料 / 一人 2,500円 申込期限 / 9月20日 必着 申込方法 / 期限までに、郵送またはFAXで
10月17日 (水曜日)	第96回月例発表会	午後7時から午後9時まで ◎ 会員発表 発表者： 宮良男 テーマ： 日本の仏教 3 発表者： 平井和夫 テーマ： 吾妻鏡と奥州平泉 14

## 【北日詰東ノ坊 I 遺跡発掘調査報告書】(1) &lt;平成19年3月 紫波町教育委員会&gt;

## 1 北日詰東ノ坊 I 遺跡有無確認調査

調査日時 平成18年10月13日

調査経過 中島芳久氏個人住宅建設に伴う試掘調査を実施。60cmほどの現表土「耕作土」を除去、その結果地山土上の層にて、遺構が検出されたため、原因者と協議し記録保存を行った後に工事を行うこととし、引き続き発掘調査を行った。

## 2 北日詰東ノ坊 I 遺跡発掘調査

## (1) 調査の概要

1) 調査日時 平成18年10月17日～平成18年11月21日

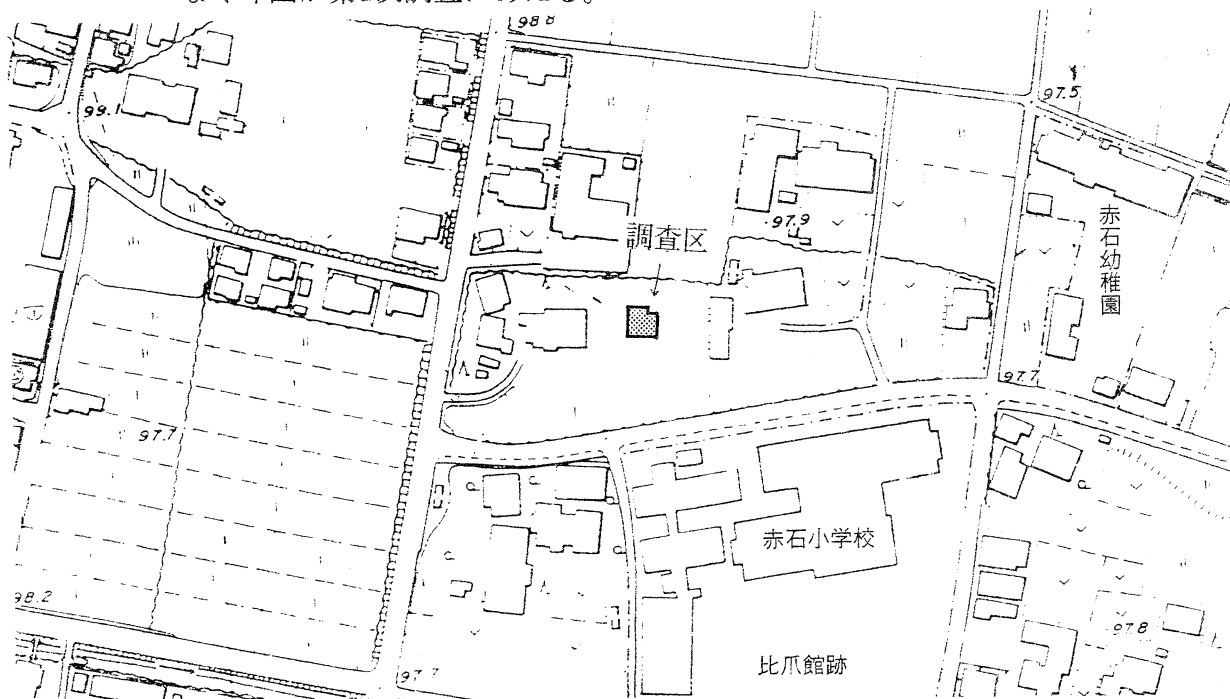
2) 出土遺物 整理用油脂箱 1箱 井戸杵材 9本

3) 調査場所 岩手県紫波郡紫波町北日詰字東ノ坊31番地2他

本遺跡は、紫波町中央城南寄りに位置する。調査区はJR東北線日詰駅の南南東300mほどにあたり、紫波町指定史跡比爪館遺跡の北隣に位置する。

4) 調査面積 77.35㎡

5) 周知事項 当該地は、古代～中世の遺物散布地として周知の遺跡であり、過去の調査歴はなく今回が第1次調査にあたる。



\* \* \* \* \* 樋爪氏関連か？ 掘立柱建物跡28棟、かまど状遺構4基など見つかる！ \* \* \* \* \*

## 南日詰大銀II遺跡・北日詰城内I遺跡

7月28日(土)、発掘調査を担当している県文化振興事業団埋蔵文化財センター主催の、現地説明会には約80人が参加し、関心の高さが示されました。掘立柱建物やかまど状遺構のほか、かわらけが出土した溝跡や柱穴約500基もありました。中国産の白磁・青磁、儀式に使う焼き物が出ているようなので、樋爪氏と関連する遺跡である可能性が十分あります。

北上川緊急治水対策事業に伴う記録保存のための発掘調査で、区域は南大橋南側の北条館跡に及ぶ広い範囲になっています。紫波町教育委員が平成27年度から3年間、継続調査をした所の地続き北側でもあり今後の調査結果が期待されています。

なお、赤石公民館の樋爪館入門講座(ひづめ館懇話会協力事業)の2回目では、町教委の調査結果の説明と、発掘調査現地見学を計画しています。調査が終了場所から順次埋め戻されますので、見ることのできるのは今だけです。「百聞は一見に如かず！」この機会に、ぜひ参加し見学されるようお勧めします。

## ◎ 赤石公民館第2回樋爪館入門講座(協力事業)の日程

日 時 平成30年9月12日(水曜日) 午前9時30分 赤石公民館 集合

30分ほど町教委の鈴木さんの解説を聞いた後、現地に移動し県埋文の現地調査員さんの説明を受けながら見学します。解散は赤石公民館で正午ごろの予定です。

参加料 100円 ※ 9月7日までに、公民館へ申込みした方には保険加入があります。

—岩手県立博物館テーマ展『比爪—もう一つの平泉—』パンフレット15頁—

### 3 比爪—奥州藤原氏第二の拠点— ③ 外縁遺跡

◯ <一の平積石塚群(紫波町上松本字内方)(1)>

東根山(標高928m)の中腹の標高510m付近に所在する積石塚群です。平成25年6月に岩手県立博物館考古部門が測量調査をおこない、その位置、規模、周辺の地形が明らかになりました。東根山登山道に接した南側に「一の平」と呼ばれる平場があり、その周囲に8基の積石塚が分布します。積石塚の径は2.0~3.5m、高さは0.6mほどで、8基の塚の配列には規則性が読みとれません。

積石塚周辺の地形をみると、平場が二段あることが観察できます。現在の登山道が中央を横断する下段(北側)は方形の形状で約400㎡の規模であり、上段(南側)は三角形に近い形状で面積約350㎡の規模です。上段の平場の方がしっかりとした造成で、明瞭な造成が読みとれます。上段の平場の東側には、幅5mの参道らしき地形が観察でき、上段平場に何らかの施設が存在した可能性を指摘できます。上段と下段の平場の比高差は約3mあります。

## ◯ ◯ ◯ ◯ 9月~10月行事予定のお知らせ ◯ ◯ ◯ ◯

<p>9月19日 (水曜日)</p>	<p>第95回月例発表会</p>	<p>午後7時から午後9時まで ◎ 会員発表 発表者：浅沼幸男 テーマ：稲藤物語 1 発表者：石幡 信 テーマ：紫波郡の城館 2</p>
<p>9月30日 (日曜日)</p>	<p>会員研修旅行</p> <p>※ 各寺院では、ご住職様からご説明を、いただく予定です。 ※ 詳細は実施要項をご覧ください</p>	<p>斯波氏を滅ぼした南部氏の盛岡城下建設に伴い、紫波から盛岡に移転した寺院や、明治の廃仏毀釈で廃寺となった跡地等を訪ね往時を偲びます。</p> <p>期日 / 平成30年9月30日(日曜日) 出発時刻・場所 / 午前8時30分・赤石公民館 見学箇所 / 本誓寺、源勝寺、永福寺、正覚寺、廣福寺・高水寺跡、大莊嚴寺跡、新山寺跡 参加者 / 会員と会員が同行する希望者(先着20名) 参加料 / 一人 2,500円 申込期限 / 9月20日 必着 申込方法 / 期限までに、郵送またはFAXで</p>
<p>10月17日 (水曜日)</p>	<p>第96回月例発表会</p>	<p>午後7時から午後9時まで ◎ 会員発表 発表者：宮 良 男 テーマ：日本の仏教 3 発表者：平井和夫 テーマ：吾妻鏡と奥州平泉 14</p>